

# For

*Our Policy is*  
" *For* the Society, *For* the Patient, *For* Myself "



Photo by shizuko.K

## C O N T E N T S

- 映画紹介 『症例X』……………1・2
- 病気について 『認知症の診断・治療』……………3・4
- トピックス 『認知症疾患医療センター開設』……………5
- おすすめの一冊 『記憶喪失になったぼくが見た世界』……………6
- 花言葉 『沈丁花』……………6



『二人はしゃべることがないから  
煙草を吸っているのだろう』  
『行くあてが見つからないから  
ここに帰ってくるのだろう』  
『だけど、ここにはとても大切なものが  
あることも確かなことなんだ』



## Story

有島謙一(坂本匡在)36歳は、統合失調症を患う母、敏江(宮重キヨ子)70歳と二人で暮らしている。数年前から敏江は認知症を患い、その病はゆるやかに進行しつつあることもわかってきた。そんな日々の中、謙一は在宅介護を続けてきた。いつからか敏江は終日を寝て過ごすようになり、無気力に毎日を送るようになっていた。謙一は、仕事と介護だけを繰り返すだけの生活を続けていく。



薄暗い台所の前でいつもの日常が繰り返される。仕事を終え、スーパーで買物を済ませ、食事の準備をする。乱暴に盛り付けられた料理と会話のない食卓。一人で勝手に外へ出て行ったり、冷蔵庫を勝手に開けてつまみ食いをしたりする母に謙一はいらいらを募らせるが、日々は淡々と過ぎてゆく…

『家に帰れば介護が待っている』と呟く謙一は、親の存在を考える。

『親』とはなんなのか。

今は子であるけれど、十年後は親になっているかもしれない。二十年後は介護する側かもしれない。五十年後は介護される側かもしれない。

他者でありながら、どうしても自分と切り離すことができない…。

「あの母は、私を育てた母なのか?」「介護はいつまで続くのか?」

「この閉塞感を救うのはなんなのか?」「だれかが救ってはくれないのか?」

そんな疑問が浮かんでくる。

かつて元気だった謙一の面影はなくなっていく。

この後も想定外の状況が起きてくるが、謙一は…。



## おすすめコメント

日本のどこかの家で、常に起こっているような状況の映画だと思われれます。家族という不思議な繋がり、現代人の果てしない孤独、誰もがどこかに抱いている感情に寄り添うように、感性豊かに可能性に挑んだ作品です。

切り離すことのできない親。他人であり他人ではない親をどうしたらよいのか?『症例X』はその答えを直接は与えてはくれません。

謙一は、言葉はありませんが、しなければならぬ現実を静かに受けとめ、私たちに、親を大切にしている心を伝えているような気がします。

観た人の心に幾通りもの答えを秘めた作品に思えます。

(文 青南病院 工藤弘美)

2011年10月8日(土)

全国ロードショー(一部の地域は除く)

監督：吉田光希

出演：坂本匡在・宮重キヨ子

上映時間：67分

会社：リトルモア

連絡先

<http://www.littlemore.co.jp/shoreix/>

# 認知症の診断・治療

## 認知症ってなに？

認知症は、「脳や身体の疾患を原因として、記憶・判断力などの障害が起こり、普通の社会生活を送れなくなった状態」と定義されています。認知症は「病気」であり、単なる物忘れではありません。はじめのうちは、「加齢による物忘れ」との区別がつきにくい病気です。大きな違いの一つは、認知症は体験の全てを忘れてしまうのに対して、加齢による物忘れは体験の一部を忘れていくという点が挙げられます。

日本人の平均寿命は、著しく伸び、本格的な高齢社会に突入しています。それに伴い認知症の高齢者も年々増加され、現在では全国でおよそ169万人の認知症高齢者の数が、2015年にはおよそ250万人になり、2045年には378万人になると予測されています。



## 認知症の症状は？

認知症の症状は中心となる症状(必ずみられる症状)と、それに伴って起こる周辺症状(必ずみられるとは限らない症状)に分けられます。中心となる症状は、「見当識障害」、「記憶障害」や「判断力の低下」、「実行機能の低下」などです。

- 生活に対する不安が強い
- すぐに怒りようになった
- 「お金を盗られた」等の被害妄想がある
- 以前行っていた趣味に関心を示さなくなった
- 同じことを何度も聞いたり、言ったりする
- 「怒りやすくなった」等、以前と比べ性格が変わった
- 時間や日にちが不確かになった
- 日課をしなくなった
- 今まで出来ていた仕事が出来なくなった
- ものの名前がでてこなくなった

## 主な認知症

### アルツハイマー型認知症

全ての認知症患者のうち、50%程がアルツハイマー型認知症です。脳内の神経細胞が急激に減り、脳が萎縮して高度の認知機能低下や人格の崩壊が始まり、進行するものです。古い記憶は比較的保たれていますが、最近の出来事が覚えられないことが多く、日常的生活能力が低下されます。

### 脳血管性認知症

全ての認知症の20%程を占めています。脳の血管が詰まったり破れたりすることによって脳の働きが悪くなり、段階的に進行・悪化していくことがしばしばみられます。障害の部位によって、ある能力は低下するが別の能力は比較的保たれるという様に、まだら状に低下することや、人格や判断力は比較的保たれることが特長です。

## 認知症の発見・治療

認知症の状態等によりですが、服薬や適切なケアなどにより、

- ◆ 認知症の症状(主に周辺症状)を軽くできます。
  - ◆ 認知症の進行を遅らせることができます。
- ⇒ ご家族と一緒に過ごす等の貴重な時間を長くすることが出来ます。



## 認知症のこと、まずは相談してください！

### 認知症の診療

～認知症疾患医療センターでは次のような診療がおこなわれています。～

認知症の診断は下記のように行われます。

- 問診 … 現在の症状や体調、生活状況等について簡単にお聞きします。
  - 血液検査 … 身体の状態や他の病気の有無を確認し、他の類似した疾患との分別する為に行います。
  - 心理検査 … 記憶や見当識等、認知機能の状態・程度を確認します。
  - 画像検査 … 頭部CT検査や頭部MRI検査等により、脳の構造や機能の変化を確認します。
  - 生化学検査 … 脳波検査等が代表的ですが、認知症の区別をする場合等に用います。
- \* 必要に応じて他の検査が行われることもあります。

認知症の診断が行われ、必要に応じた治療が検討・実施されます。

- 診療 … → 入院治療(介護困難な状態を治療します)
- 通院治療(進行予防や合併症を治療します)

### 青南病院のご案内

診療科：精神科・神経科・内科・歯科  
 外来診療：月～土曜日 9：30～11：30

\* 待ち時間を少なくするため、予約制で行っています。  
 受診を希望される方は先ずはお電話ください。



# 認知症疾患医療センター開設

～地域社会と共に、認知症を支えるために～

## 認知症疾患センターとは？

認知症を有している方とその家族が住みなれた地域で安心して生活できるための支援の一つとして、認知症疾患における鑑別診断、地域における医療機関などの紹介、問題行動への対応について相談の受付等を行う専門医療機関です。

### 【認知症疾患医療センターの業務内容】

- 認知症を有している方、家族等の相談対応
- 医療機関等の紹介
- 鑑別診断とそれに基づく初期対応
- 身体合併症・周辺症状の急性期対応
- かかりつけ医等への研修の実施
- 認知症医療に関する情報発信
- 介護サービス提供者との連携

電話相談

面接相談

### 【認知症の鑑別】

専門治療医療機関等への紹介  
身体合併症や認知症周辺症状への対応  
医療機関等の連携・介護サービスの案内

## 当センター紹介

当センターは、全国に150箇所、県内3箇所のうちの一つとして開設しました。青森県内の県南地域を広くカバーし、認知症の方やその家族が安心して暮らせる地域を作っていくため、病院・施設・在宅サービス事業所など、多くの機関と連携し認知症の方をサポートしています。青南病院において、相談、鑑別診断の実施と初期対応、急性期対応などに応じています。

## こんなことはありませんか？

認知症の症状が強くなると、不可解な行動をとること等がありご家族の負担が大きくなります。しかし、一方的に認知症の方を責めるのではなく、認知症の方の身になって考え、対応することが何よりも大切です。介護者の対応によって認知症の症状は良くなることもあります。治療により症状が改善されることや、介護保険サービスの利用によりご家族の負担が軽減されることが可能となることもあります。家族だけで悩まずに、その対応や治療などについてお気軽に相談してください。



## お問い合わせとご相談

〒039-1104 八戸市田面木字赤坂16-3

**TEL 0178-27-5977**  
(FAX共通)

医療法人財団 青仁会 認知症疾患医療センター(青南病院内)  
(問い合わせ・相談: 竹内、小嶋、他)



## ..おすすめの一冊..

# 「記憶喪失になった ぼくが見た世界」

ここはどこ？ぼくはだれ？  
これから何がはじまるのだろう  
むかしのぼくを探しにいこう  
ぼくらはみんな生きている …他



坪倉優介／著  
出版社／朝日新聞出版  
出版年月日／2011.01.07

### 【書籍紹介】

18歳の美大生が交通事故で記憶喪失になる。それは自身のことだけでなく、「食べる」、「眠る」などの感覚さえ分からなくなるという状態だった――。

そんな彼が徐々に周囲を理解し「新しい自分」を生き始め、草木染職人として独立するまでを綴った手記。

感動のノンフィクション。

### 【所感】

もしも生まれたばかりの赤ちゃんが言葉を知っていたら、きっと世界をこんなふうに表現するのかな…と思わせる文章に、ぐいぐい引き込まれました。家族を忘れ、生理的欲求もわからない状態など、不幸以外の何ものでも無いだろうと思っていた私。でも彼の斬新な視点は、何気ない日常が驚きと美しさに溢れていることを教えてくれました。生きているって素晴らしい！

(青南病院 小島怜)

## 花ことば

■花言葉■ 栄光、不死、不滅

## 沈丁花(ジンチョウゲ)

原産国：中国

開花時期：2～3月

チンチョウゲとも言う。香りが香木の沈香(じんこう)に、形が丁子(クローブ)という植物に似ているところから、沈丁花の名が付いたといわれている。

常緑低木で剪定はあまり必要ない。本来は暖地性なので、北東北などの寒冷地では鉢植えが無難。鉢植えは、開花期に室内で香りが楽しめる利点もある。

花の煎じ汁は、歯痛・口内炎などの民間薬として使われる。



## 私達の理念

### みんなのために

すべての人達に、分け隔てない最善の医療を提供するよう努め、  
社会のニーズに応じて、自分達の出来る事を、実直に行っていきます。

### あなたのために

利用者本位を基盤とした、こころやかな医療環境と  
安心して受けられる安全な医療の提供に努めます。

### わたしのために

自分達の仕事に誇りと責任を持ち、  
自らに満足のいく仕事内容であるよう専心いたします。

## [ 診療・ご利用案内 ]

精神科・神経科・心療内科 **青南病院** ☎0178-27-2016  
●受付時間 8:30~11:30 午後は予約診療となります。土曜日午後・日曜日休診  
医療機能評価認定病院です。

通所リハビリテーションセンター **青陽館** ☎0178-27-2016  
●様々な社会復帰に向けたプログラムを用意しています。

介護老人保健施設 **南山苑** ☎0178-27-3027

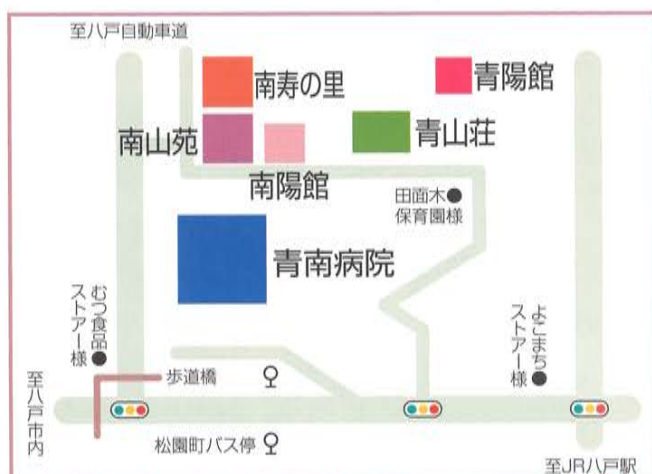
居宅介護支援事業所 **わえみ(和笑)** ☎0178-46-5222

高齢者通所リハビリテーション施設 **南陽館** ☎0178-27-3009  
●入所及びショートステイ、デイケアなどお気軽にご相談ください。

認知症対応型共同生活介護  
(グループホーム) **南寿の里** ☎0178-27-3027  
●家庭的な雰囲気を提供いたします。気軽にご相談下さい。

精神障害者生活訓練施設 **青山荘** ☎0178-27-6638  
●自立・社会復帰・社会参加のお手伝いをいたします。

訪問看護ステーション **五福** ☎0178-41-1622  
●営業時間 月~金曜日 8:30~17:30  
営業日・営業時間外の訪問についてもご相談に応じます。24時間体制で看護相談に応じます。



《交通アクセス》東北本線八戸駅よりバス約6分、八戸ICより車約1分

当法人では意欲のある人材を募集しています。



Photo by daisuke.T

発行者/医療法人青仁会  
千葉 潜

発行日/平成23年12月24日  
年2回発行